

平成30年度 事業報告

若葉福祉作業所

① 作業所の運営・在籍利用者数

所在地 : 姫路市玉手426-2
 定員 : 生活介護20名・就労継続支援B型15名 計35名
 現員 : 生活介護20名・就労継続支援B型13名 計33名
 職員数 : 16名 (非常勤、嘱託含む)
 支援時間 : 午前9時00分～午後3時00分
 施設種類 : 障害福祉サービス(多機能型)

在籍利用者数: 生活介護 20 名 就労支援継続B型 13 名

【入所者】 平成30年5月:1名(生活) 2月:1名(就労B)

【退所者】 平成30年4月:1名(就B)

【職員配置状況】

	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	看護職員	職業指導員	医師	機能訓練指導員	調理員	計
常勤(専)	1	1	2						7
常勤(兼)			3	1				1	
非常勤(専)			2		3	1	1	1	9
非常勤(兼)			1		1				

【定員及び現員】

指定区分	定員	現員				合計
		区分	男	女	区分別人数	
生活介護	20	区分3	1	4	5	20
		区分4	6	5	11	
		区分5	3	1	4	
		区分6	0	0	0	
		計	10	10	20	
就労継続B型	15	区分なし	3	1	4	13
		区分2	0	0	0	
		区分3	3	3	6	
		区分4	2	1	3	
		区分5	0	0	0	
		計	8	5	13	
定員合計	35	現員合計	18	15	33	33

【年齢別人員】

年齢	～20歳		21～30		31～40		41～50		51～60		61～70		71歳～	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
生活介護	1	1	4	1	1	1	4	4	0	2	0	0	0	0
計	2		5		2		8		2		0		0	
就労継続支援B型	0	0	1	1	0	2	2	3	2	1	1	0	0	0
計	0		2		2		5		3		1		0	
合計	2		7		4		13		5		1		0	

【月別開所日数及び利用延べ人数】

平成28年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開所日数		22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269
生活介護	在籍者数	20	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19.4
	利用延べ人数	393	424	399	404	426	360	423	405	419	393	365	374	4785
就労継続	在籍者数	12	11	12	12	12	12	12	12	12	12	13	13	11.8
	利用延べ人数	258	243	247	249	262	234	263	255	269	270	250	281	3081
稼働率(%)		84.5	82.9	83.9	81.1	85.5	77.1	85.2	85.7	85.5	82.4	88	81.4	83.56

【多機能型全体について】

- ・30年度は、前年度に引き続き、利用者の安全や健康に関する内容とあわせ、集団で活動する中での人権意識の重要性、防災減災対策の必要性を改めて感じ、意識を高め実践する年度となった。
- ・事業所として、在籍利用者の高齢化、保護者の高齢化が課題となっている。また、障害特性や幅広い年齢層それぞれに必要な支援も多様化しているため、今まで以上に個々に寄り添う支援が必要となっている。利用者支援をよりよいものにするために、事業所の活動プログラム全体を数年前より見直し検討しすすめている。
昨年度に引き続き、多機能型のよさを意識しながらも、生活介護、就労継続支援として、それぞれの作業の取り組み内容や活動種類について差別化をはかり支援をおこなった。
アロマトリートメント、音楽療法もプログラムとして定着し、長期的な視点で心と体の両面から今後もアプローチしていくこととする。利用者の年齢別対応、自閉症者と知的障害者の環境設定についても、実践と研修を重ねながら落ち着いた環境づくりに取り組んでいる。限られた空間で、いかによりよい対応・支援を行えるかの課題も多く引き続き多様な視点で検討する。
- ・社会福祉法人施設として地域に必要とされる福祉拠点としての役割を今後担う意識をもち、地域貢献、地域との連携を考え、職員が意見交換する機会が増えている。しかし、作業所については、長年地域に溶け込んでいるが、あまり認知されていない現状がある。近隣に新しい住宅も増えていることから、障害者に対する理解を含め、まずは情報発信し、事業所の存在や活動を知ってもらうよう努めていく必要がある。

- ・相談支援事業所等より積極的に体験実習受け入れをおこない、新規利用者の確保に努めた。毎年新規利用者を確保しているが退所者もあり、現在も定員には達していない状況である。重度利用者や知的障害以外の障害者受け入れも行っているが、障害特性のバランスもみながら利用率を高める努力が引き続き必要である。今後選ばれる施設としてどのような方向で進むのか、事業展開も含め、早急に検討して進める必要がある。
- ・職員の意識向上や利用者サービスの質の向上、資格取得意欲にも積極的なとり組みが増えている。今まで実施おこなっている支援をいかにわかりやすく説明できるか、整理していくかが課題である。PR力を高めるための知識も必要である。HPページ等も活用し、今後努力したい。

【生活介護について】

- ・方針に基づき個々に寄りそう支援を行った。30年度は、高齢化対応や障害特性別の支援のための専門技術力向上に力をいれた。作業を中心とした生産活動や実習により日常生活に活かせる能力の向上、自立に向けた取り組みを実施。それぞれに個別支援計画にもとづいて支援した。高齢化に対応した活動プログラムや健康維持のための運動プログラム、家族支援についても検討し、アロマトリートメントや音楽療法など実践している。また、障害特性別に専門性の高い取り組み等も引き続き検討実践していく必要がある。家族と同居しないグループホーム利用者も増えているため、今まで以上に各関係事業所と連携を密に対応していく。
- ・障害者虐待防止法、障害者差別禁止法等の法令が施行され、情報量も増える中、権利擁護や本人主体の支援についてより意識した活動、実践を行った。
- ・実施活動：内職作業（ノート点検、部品組立て）、縫製作業、除草作業、バザー参加、畑活動、調理実習、縫製実習、クラブ活動、創作活動、班別活動、行事、音楽療法、アロマトリートメント

【就労継続支援B型について】

- ・授産活動について、自主製品販売、内職作業（部品作業）、エコパークの紙パック選別作業が主な授産収入源となっている。自主製品は、ここ数年、生産力や商品開発、販路拡大にむけ精力的に取り組み、中播磨県民局が主催する授産品コンクールの手芸部門で金賞受賞するなど高評価をうけ、さらに販売研修も活用しながら売り上げアップ、モチベーションアップにつながった。定期的に焼き菓子・野菜・縫製品・焼き芋等を販売。二階町バザーや市役所・すこやかセンターロビーでの販売も継続して参加している。30年度は、地域での知名度アップも意識し、Aコープ玉手店前での販売も始めた。花植えや除草作業の依頼は年々少なくなっている。収入は工賃向上計画どおり、増えているが、引き続き工賃向上のための努力を惜しまず、作業や販売活動に必要な備品購入等、環境も整えていきたい。引き続き、課題も多くあるが、就労事業所としての作業収入の確保、情報収集や企業との連携等あらゆる努力を行い、取り組みを進めていきたい。
- ・実施活動：施設外作業（エコパーク、花植、除草、授産品販売参加）・内職作業（部品組立て）、縫製作業、畑活動、焼き菓子袋詰め・シール張り、重曹水製造、調理実習、クラブ活動、創作活動、班別活動、行事、音楽療法、アロマトリートメント



② 行事報告

年	月	日	行事	内容・場所
30	4	1	始業式	作業所
	5	25	ばんたん親善運動会	加古川運動公園陸上競技場
	7	20	食事会	龍野クラシックゴルフ倶楽部
	11	2	若葉会(地域交流会)	アルモニーアッシュ
		22	ばんたん・ゆうあい文化祭	姫路市文化センター
31	1	5	もちつき大会	作業所

※毎月1回、避難訓練実施



③ 健康診断、歯科検診

* 健康診断(福本内科)

第1回目 : H30年5月17日

第2回目 : H30年11月15日

* 歯科検診(米田歯科)《ボランティア》

H30年6月15日

④ 職員研修会(講習会・会合・会議)

	実施日	研修内容	場所
1	4月10日	しらさぎ特別支援学校入学式	しらさぎ特別支援学校
2	4月13日	姫路市決算説明会	姫路市役所北別館
3	4月22日	就職フェア	神戸
4	4月25日	姫路福祉施設経営セミナー 総会	清交倶楽部 総社
5	4月27日	播淡地区施設長・代表者会役員会	姫路市市民会館
6	5月1日	兵庫県スポーツ大会説明会	神戸
7	5月13日	播淡地区施設協会運動会実行委員会	加古川運動公園陸上競技場
8	5月19日	経営調査会	県民会館2階
9	5月19日	のじぎくスポーツ大会	明石
10	5月29日	兵庫県知的障害者施設協会総会	兵庫県福祉センター
11	6月1日	姫路市監査説明会	姫路市役所
12	6月1日	姫路福祉施設経営セミナー 6月例会	清交倶楽部 総社
13	6月11日	播淡地区研修委員会	高砂ゆうあいホットセンター
14	6月19日	姫路市自立支援協議会	栗山学園
15	6月21日	姫路福祉施設経営セミナー	ホテル日航
16	6月25日	姫路市新任職員研修	姫路市役所北別館
17	6月26日	県知的障害者施設協会スタッフ委員会	兵庫県福祉センター

若葉福祉作業所

18	6月27日	姫路市社会福祉施設協議会理事会	栗山学園
19	7月4日	姫路市社会福祉協議会福祉推進委員会	キャスパホール
20	7月6日	播淡地区知的施設協会職員研修会口	高砂ゆうあいホットセンター
21	7月12日	姫路市避難確保計画説明会	防災センター
22	7月22日	行動援護研修	作業所
23	7月24日	県知協スタッフ委員会	兵庫県福祉センター
24	7月28日	行動援護研修	作業所
25	8月5日	行動援護研修	作業所
26	8月21日	姫路市感染症対策研修	姫路市役所北別館
27	8月21日	姫路福祉施設経営セミナー	清交倶楽部 総社
28	8月30日	播淡地区施設長・職員合同研究会	姫路商工会議所
29	9月26日	福祉の集い	メリケンパーク
30	9月27日	県知協スタッフ委員会	兵庫県福祉センター
31	9月27日	姫路市感染症対策研修	姫路市役所北別館
32	10月4日	県知協就労支援部会研修	兵庫県福祉センター
33	10月10日	播淡地区施設職員代表者会	加古川つつじ園
34	10月23日	中播磨はばたけ授産品コンクール	じばさんびる
35	10月30日	播淡地区知的障害者施設長会役員会	あすかの家
36	10月31日	授産品魅力向上研修会	じばさんびる
37	11月8日	姫路福祉施設経営セミナー 11月例会	清交倶楽部 総社
38	11月9日	播淡地区知的施設協会職員研修会口	高砂市青年の家
39	11月12日	姫路市地域自立支援協議会くらし部会	姫路市役所北別館
40	11月13日	姫路市福祉大会	姫路市民会館
41	11月28日	授産品魅力向上研修会	じばさんびる
42	12月5日	県知協スタッフ委員会(つなひき大会)	兵庫県立障害者スポーツ交流館
43	12月6日	姫路福祉施設経営セミナー 12月例会	清交倶楽部 総社
44	1月9日	姫路市地域自立支援協議会	栗山学園
45	1月11日	阪丹但職員研修会	三田
46	1月16日	県知協スタッフ委員会	兵庫県福祉センター
47	1月23日	授産品魅力向上研修会	じばさんびる
48	1月25日	姫路福祉施設経営セミナー 1月例会	清交倶楽部 総社
49	1月25日	県知協スタッフ委員会	兵庫県福祉センター
50	2月2日	授産品魅力向上研修会(実践販売研修)	二階町商店街
51	2月4日	播淡地区施設協会研修委員会	兵庫県福祉センター
52	2月4日	のじぎくスポーツ大会説明会	神戸
53	2月7日	播淡地区知的障害者施設長会研修会	陽気会ホール
54	2月8日	県知協研修会	兵庫県福祉センター
55	2月12日	姫路市自立支援協議会	姫路市役所北別館

56	2月12日	社会福祉施設協議会研修	キャスパホール
57	2月18日	播淡地区施設長役員会	陽光園
58	2月21日	県知協スタッフ委員会(新任研修)	神戸勤労会館
59	2月22日	姫路福祉施設経営セミナー 1月例会	清交倶楽部 総社
60	2月26日	エコパーク紙パック作業抽選会	エコパークあぼし
61	2月27日	サビ管ブラッシュアップ研修	明石
62	3月6日	播淡地区職員代表者会	姫路若葉保育園
63	3月7日	県知協スタッフ委員会	兵庫県福祉センター
64	3月15日	姫路福祉施設経営セミナー 3月例会	清交倶楽部 総社
65	3月22日	兵庫県事業者説明会	尼崎市文化センター
66	3月26日	姫路市事業者説明会	姫路市文化センター
67	3月29日	播淡地区施設長・代表者会役員会	姫路市民会館

内部研修会(講習会・会議)

	実施日	研修内容	場所
1	H30年4月20日	姿勢調整について	若葉福祉作業所
2	5月25日	工賃向上・スキルアップ研修会(自主製品について)	若葉福祉作業所
3	5月25日	緊急虐待防止対策研修	若葉福祉作業所
4	6月20日	防災対策・事例対応研修会	若葉福祉作業所
5	6月23日	法人内職員研修会(姿勢調整)	姫路若葉保育園
6	7月27日	感染症対策	若葉福祉作業所
7	8月17日	嚥下機能について	若葉福祉作業所
8	9月7日・21日	個別支援計画会議	若葉福祉作業所
9	10月26日	個別支援計画会議	若葉福祉作業所
10	11月30日	事例対応研修会	若葉福祉作業所
11	12月21日	感染症対策研修	若葉福祉作業所
12	H31年1月18日	コミュニケーションについて	若葉福祉作業所
13	2月18日	法人内職員研修会(自閉症児・者へのレクリエーション)	姫路若葉保育園
14	3月19日・3月29日	個別支援計画会議	若葉福祉作業所

※その他、毎月1回実施 : モニタリング会議・給食会議・ひやりハットサービス会議



⑤ バザー出店・授産品販売・施設外作業

月	日	バザー、イベント内容、販売品		場所	
4	5		はーとふるショップ	縫製品・焼菓子	姫路市役所ロビー
	12				すこやかセンターロビー
	6		播磨ふる里自慢市	焼菓子・縫製品	二階町商店街
	9	18	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	4	19	訪問移動販売	焼菓子	しらさぎ特支・荒川小学校
5	10		はーとふるショップ	縫製品・焼菓子	姫路市役所ロビー
	24				すこやかセンターロビー
	7	23	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	26		荒川小運動会バザー	焼き菓子・綿菓子	荒川小学校
	17	24	訪問移動販売	焼菓子	しらさぎ特支・荒川小学校
6	7		はーとふるショップ	縫製品・焼菓子	すこやかセンターロビー
	22				姫路市役所ロビー
	1		播磨ふる里自慢市	焼菓子・縫製品	二階町商店街
	11		Aコープ販売	焼菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	7	21	訪問移動販売	焼菓子	しらさぎ特支・荒川小学校
7	12		はーとふるショップ	縫製品・焼菓子	姫路市役所ロビー
	13				すこやかセンターロビー
	2	18	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	6		播磨ふる里自慢市	焼菓子・縫製品	二階町商店街
	19		Aコープ販売	焼菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
8	23		はーとふるショップ	縫製品・焼菓子	姫路市役所ロビー
	17				すこやかセンターロビー
	6	22	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	3		播磨ふる里自慢市	焼菓子・縫製品	二階町商店街
	28		Aコープ販売	焼菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
9	27		はーとふるショップ	縫製品・焼菓子	姫路市役所ロビー
	21				すこやかセンターロビー
	7	19	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	7		播磨ふる里自慢市	焼菓子・縫製品	二階町商店街
	20		Aコープ販売	焼菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	6	20	訪問移動販売	焼菓子	しらさぎ特支・荒川小学校
10	18		はーとふるショップ	縫製品・焼菓子	姫路市役所ロビー
	26				すこやかセンターロビー
	1	24	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	5		播磨ふる里自慢市	焼菓子・縫製品	二階町商店街

若葉福祉作業所

	23		国際ソロミストバザー	縫製品・焼き菓子	姫路商工会議所
	30		Aコープ販売	焼き菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	4	18	訪問移動販売	焼き芋・焼き菓子	しらすぎ特支・荒川小
11	13		はーとふるショップ	縫製品・焼き菓子	姫路市役所ロビー
	30				すこやかセンターロビー
	1		西中オープンスクール	焼き菓子・縫製品・綿菓子	飾磨西中学校
	18		荒川小学校バザー	焼き菓子・綿菓子	荒川小学校
	7	30	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	20		Aコープ販売	焼き菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	1	15	訪問移動販売	焼き芋・焼き菓子	しらすぎ特支・荒川小
12	6		はーとふるショップ	縫製品・焼き菓子	姫路市役所ロビー
	14				すこやかセンターロビー
	7		播磨ふる里自慢市	焼き芋・焼き菓子・縫製品	二階町商店街
	3	19	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	18		Aコープ販売	焼き菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	6	20	訪問移動販売	焼き芋・焼き菓子	しらすぎ特支・荒川小
1	10		はーとふるショップ	縫製品・焼き菓子	姫路市役所ロビー
	18				すこやかセンターロビー
	7	23	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	29		Aコープ販売	焼き菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	11		播磨ふる里自慢市	焼き芋・焼き菓子・野菜	二階町商店街
	17		訪問移動販売	焼き芋・焼き菓子	しらすぎ特支・荒川小
2	2		播磨ふる里自慢市	焼き芋・焼き菓子・縫製品	二階町商店街
	7		はーとふるショップ	縫製品・焼き菓子・野菜	姫路市役所ロビー
	15				すこやかセンターロビー
	1	20	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	20		西中販売実習	焼き菓子・縫製品	飾磨西中学校
	26		Aコープ販売	焼き菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	7	21	訪問移動販売	焼き芋・焼き菓子	しらすぎ特支・荒川小
3	7		はーとふるショップ	縫製品・焼き芋・焼き菓子・野菜	姫路市役所ロビー
	15				すこやかセンターロビー
	1		播磨ふる里自慢市	焼き芋・焼き菓子・縫製品	二階町商店街
	4	20	エコパーク	紙パック選別作業	エコパーク網干
	19		Aコープ販売	焼き菓子・縫製品	Aコープ玉手店前
	7	22	訪問移動販売	焼き芋・焼き菓子	しらすぎ特支・荒川小

⑥ 施設外作業

- * 姫路西ライオンズクラブより
 フラワーポット : ベゴニア等 H30年6月4日
 パンジー H30年12月1日



- * エコパーク 紙パック選別作業 : 月2回

- * 除草作業 : 飾東町八重畑 H30年9月18日、20日、21日、25日

- * 共同募金街頭啓発 : H30年10月20日



⑦ 調理実習

4	16		チョコレートパフェ	
5	14	28	チョコレートマドレーヌ	ハヤシライス
6	11		フルーツ白玉	
7	9	23	焼売	チキンカレー
8	20		チョコレートパフェ	
9	4	10	ブドウゼリー	シーフードカレー
10	22		コーヒーゼリー	
11	5	26	抹茶白玉団子	ハヤシライス
12	10		チョコレート白玉団子	
1	11	21	焼売	ビーフカレー
2	18		バナナパウンドケーキ	
3	11	25	三色蒸しパン	シーフードカレー

⑧ 保護者会

* 毎月1回 第2木曜日



⑨ 見学会

姫路しらすぎ特別支援学校・姫路特別支援学校・相談支援事業所等より

年	実施日	人数	見学者
H30	4月4日	3名	本人、家族
	5月22日	2名	支援学校教師
	5月30日	2名	本人、家族
	6月12日	4名	支援学校保護者
	6月21日	4名	支援学校保護者
	8月9日	1名	支援学校保護者
	8月27日	2名	支援学校保護者、本人
	8月28日	4名	支援学校保護者、本人
	8月31日	2名	支援学校保護者、本人
	11月6日	1名	支援学校保護者
	12月17日	2名	本人、家族
H31	12月20日	3名	保護者、保育園関係者
	2月13日	2名	障害福祉課

⑩ 職場実習受け入れ

【相談支援事業所姫路学園】

H30年4月16日～20日 (男1名)

【姫路特別支援学校】

H30年6月11日～15日(男1名)

H30年10月1日～5日(男1名)

【飾磨西中学校トライやる】

H30年6月4日～8日(男2名、5日間)

【相談支援事業所てがら】

H31年1月31日 (男1名)



⑪ 苦情件数及び内容(7件)

・施設の体制、職員の対応、について

7件

受付日	苦情内容
①4月16日	送迎を利用しているが、朝の迎えの時間が予定時刻より遅いときがある。本人も待つことが難しく、外での待ち時間が長くなると苛立ちも出てくるため、自宅前へ到着する直前に電話連絡してもらいたい。
対応処理状況	電話にて送迎時間(8時25分前後)を再度伝える。交通事情も日によって異なり、多少の前後はあることを説明する。到着時間より大幅に時間が遅れる場合、できる限り連絡するが必ず迎えに行くことを伝え、基本的に運転中の個別連絡の携帯操作は安全上難しいことを説明し納得してもらう。
②5月18日	帰宅後、娘が怒る様子があり、話を聞くと作業所で他の利用者から意地悪をされたと聞いた。相手への対応は、しっかりとしてくれているのか疑問である。また、娘に非がないにもかかわらず、我が子だけが悪いようになっている状況に納得できない。直接、相手利用者へも娘とトラブルを起こさないよう声をかけようと考えている。
対応処理状況	日頃から、複数の利用者を意識する言動があり、本人と母からの訴えも頻繁である。特定の気になる利用者とは相互に距離をとりながらもトラブルに発展しない様職員が介入し、配慮を行っている。当日、母親が心配されているようなトラブルはなかった。しかし、本人の思いに寄り添いながらも、その都度、客観性をもった対応をし必要な支援を行っていくことを改めて説明する。また、施設内のトラブルについては職員が事実をしっかりと確認し適切な対応を行う事を説明し不必要な2次トラブルを防ぐためにも保護者同士や相手利用者へ直接働きかけないように理解を求める。今後、家庭との連携を密にとることで、本人の心身の安定を図り小さな不安ごとを解消していけるよう努めることを確認する。
③6月7日	トライやるウィークの学生の言動によって、息子が不安定になり暴れたり他害行動があったと連絡を受けた。本人がいつも通り落ち着いて安心して過ごせるよう、事業所内で他利用者に距離をとってもらうなど、職員には細心の配慮してほしい。送り出す側も気が気でない。
対応処理状況	一緒に作業をしていたトライやるの学生は、障害特性として独り言や音をたてる行動があったため本人が気になり、不安定となっていた。顔をみるだけでも興奮状態となり、激しく暴れ男性職員2名であっても制止しきれない状況があった。周囲の安全も心配されたため、学生は異なる作業場で活動することとし、食事等についても時間をずらしてとってもらうなど職員が付き添い配慮を行った。1日の様子を保護者へ伝え、家庭での様子も共有してもらえるよう説明する。
④7月6日	警報時などの保護者会連絡網がうまく伝わらない。次の人にスムーズに連絡がつかず何度もかけ直す必要があり困っている。また伝わっても連絡が遅い。作業所から直接連絡をもらうことはできないのか。
対応処理状況	幅広い年齢層の利用者が在籍する中で、保護者の年齢層も様々となっている。実際、つながりにくい家庭も複数あり、保護者会としても工夫しながら運用されていることを伝え理解を求める。なお、連絡網のほとんどは朝の警報時であり、連絡が遅い場合は意味がないことも理解できる為作業所としてラインアプリ等を活用した情報発信ができるか検討することを伝え、納得される。その後、アンケートを実施し、登録者へは保護者会連絡網と併せラインアプリを活用して情報提供することを始めた。

⑤10月23日	息子が前日に送迎希望を伝えていたにもかかわらず送迎車がこない。問い合わせると、施設側からは聞いていないと返答があり不信感をもった。しっかり対応して欲しい。また、本人が帰宅して、職員に怒られたと話しており、憤慨している。また、日頃から、日常生活について(レンタルビデオ等)の本人への声かけについては職員の配慮がかけられていると感じる。家庭のことは家族が声かけするので必要以上に言わないでやって欲しい。
対応処理状況	登所後、送迎依頼について本人に確認すると、前日の休憩時間に職員との会話の中で「送迎利用をするか迷っている」ことを伝えていたので来てくれると思っていたとの回答であった。本人へは、送迎はルートや時間を計算して運行しているため、利用する場合は正確な言葉で伝えられるよう説明、確認する。母親には「送迎来て欲しいといった」と言い切っていたとのことで、認識に違いがあったことを電話にて連絡する。日常生活の声かけについては、配慮することを伝えつつ、自身で個別支援計画の目標として設定した内容であることも含め、必要時には声かけ説明を行うことへの理解を求める。
⑥12月27日	息子は暑い寒いの判断ができず、自身で衣服の調整をすることが難しい。急激な冷え込みとなると天気予報で聞いたためダウンベストを購入し、いつもの上着の上に着せて登所させたが、作業所内では逆に暑いかもかもしれない。障害特性のこだわりから、必ずファスナーを一番上まできっちりあげてしまうため、ファスナーを降ろす対応だけでなく、確実に脱がせてやってほしい。
対応処理状況	作業時は、声かけで自らファスナーを下ろせたこと、昼食時に脱ぐことを伝え一度は脱ぐことができた事(昼食後に再度着用された)を電話連絡にて説明する。本人の障害特性(こだわり)があることから、着脱の習得については長い目でみていく必要があること、また、その場その場で声かけをして脱ぐ方法ではなく、登所後の検温時にベストを脱いでもらう流れをパターン化しながら、あわせて本人への着脱の意思を確認していく支援方法を提案し、理解を求める。また、気になる事や細かい点については、母と連絡帳等で連携をとりながら対応していくことを確認する。
⑦1月9日	娘の障害特性もあり、集団での移動を避け行事(ゆうあい文化祭)に参加した。昼食時に弁当を受け取りに施設の皆がいる座席までいったが、職員から座れる席はないと言われた。別行動をとることは、こちらの都合であるが、「席はない」と言われたことは娘の居場所はないと言われた様に感じショックをうけ、また本人の気持ちを考えると心苦しさと同時に不信感を感じている。どのような状況であっても利用者本人が安心できるような環境配慮を行ってほしい。
対応処理状況	会場内では、施設とは別行動をとられていた為、弁当をとりに来る時間や場所を把握できていなかった事を説明し、席の配置は行っていたことを伝える。しかし、そのときの状況としては、弁当をとりに来られた際に、不安定になっていた他の利用者が用意していた席に座っていたことで職員が「席は空いていない」と伝えてしまい配慮に欠けていた事に対し謝罪する。席配置などの配慮は今後行うが、別行動の際、現場では状況把握が難しくなることを説明し、母と連携しながら対応することが必須である旨を伝え、共通認識として理解を求める。

[16]

|

